**１．緊急受け入れ対応状況**

■緊急対応件数（R5.4月～R5.12月）

|  |  |
| --- | --- |
| **障害種別** | **対応件数** |
| 精神障害 | ４件 |
| 知的障害 | １０件 |
| 身体障害 | ２件 |
| 身体・知的重複 | ０件 |
| 精神・知的重複 | ３件 |
| 身体・精神重複 | ０件 |
| 三障害重複 | ０件 |
| 不明 | ０件 |
| **合計** | **１９件** |

■対応方法内訳

|  |  |
| --- | --- |
| **対応方法** | **対応件数** |
| 緊急受け入れ | ６件 |
| 受け入れ先が見つかるも利用に至らず | ５件 |
| 電話相談のみ | ８件 |
| 傾聴支援 | ０件 |
| **合計** | **１９件** |

**２．事前登録状況（累計）**

　■事前登録者数（R1.9月～R5.12月）

|  |  |
| --- | --- |
| **障害種別** | **登録者数** |
| 精神障害 | ５２人 |
| 知的障害 | ２３５人 |
| 身体障害 | ２０人 |
| 身体・知的重複 | ５０人 |
| 精神・知的重複 | １１人 |
| 身体・精神重複 | ５人 |
| 三障害重複 | ２人 |
| **合計** | **３７５人** |

**３．グループホーム連絡協議会**

　■参加事業所数（Ｒ５.１２月末時点）

・船橋市内５９事業所中、５７事業所

　■活動内容

・船橋市グループホーム連絡協議会参加事業者に毎月空き情報等収集し、

　一覧表を船橋市障害福祉課、基幹相談支援センターに提供している。

・関係機関や利用希望者からの問い合わせに対し、特性や希望等を聞き取った

　うえで、空き情報や問い合わせ先等の情報提供や利用支援を行う。

・グループホーム運営事業者からの問い合わせに対し、立ち上げ支援や運営

支援等の相談に応じている。

・事務局担当職員やコーディネーター、相談員が訪問の了承を得られた事業者のホームに訪問し、情報収集や意見交換等を行っている。令和５年４月から令和５年１２月末までの間に２事業所と面談し、意見交換を行っている。

　■事業所訪問での聞き取り内容（抜粋）

・ホーム数、定員、建物の形状、設備等基本情報。

・スタッフの勤務体制、夜間、休日の支援体制と研修体制。

・身体介助、服薬支援、通院支援、金銭管理、余暇支援等のサービス提供。

・ホームの特徴とセールスポイント等。

・現在入居中の利用者状況。

・あんしんねっと船橋からの緊急受け入れの打診に対応できるか。

■令和５年度グループホーム連絡協議会　開催状況

・第１回：令和５年５月２３日（火）

参加事業所数２１事業所　参加者２５名

船橋市障害福祉課３名　基幹相談支援センターふらっと船橋１名

大久保学園３名

・開催内容

（１）アンケートの集計結果について

（２）今年度、連絡協議会のあり方について

（３）ホーム所在地区ごとでの意見交換

・第２回：令和５年９月１３日（水）

参加事業所数１８事業所　参加者２６名

船橋市障害福祉課３名　基幹相談支援センターふらっと船橋４名

大久保学園４名

・開催内容

GH連絡協議会　FAS-net合同意見交換会

（１）グループごとでの意見交換・検討会

・第３回：令和５年１２月１２日（火）

参加事業所数１４事業所　参加者１３名

船橋市障害福祉課３名　基幹相談支援センターふらっと船橋２名

大久保学園４名

・開催内容

　（１）障害者虐待について

講師：船橋市障害者虐待防止センターはーぷ　山村氏

　（２）意見交換（グループワーク）

　　　　テーマ：各事業所での虐待防止の取り組み

　　　　　　　　理想的な支援、不適切な支援とは

**４．地域生活支援拠点システム運営委員会開催状況**

■第１回　令和５年７月２１日（金）

　（１）会員紹介

　（２）拠点事業実施報告

　　　　事前登録、相談、対応、ＧＨ連絡協議会等

　（３）活動報告書について

（４）対応事例について

（５）その他

　　　・拠点コーディネーターより

■第２回　令和５年１２月７日（木）

　（１）拠点事業実施報告

　　　　事前登録、相談、対応、ＧＨ連絡協議会等

　（２）令和５年度拠点運営評価シートについて

　（３）意見徴収票による各委員からの意見交換

（４）活動報告書について

（５）運用解説の見直しについて

（６）その他